

安心バンク、JAバンク。

=信頼のネットワーク・JAバンク=

JAさいたまの現況

上半期ディスクロージャー誌

2018

平成30年4月1日～平成30年9月30日



©ちよリス

 JAさいたま

1. 組合員と地域のみなさまとともに!!

JAさいたまは地域社会の一員として、地域のみなさまとともに歩んで行きます。

JAさいたまは、「さいたま市(岩槻区を除く)、川口市、鴻巣市(赤城、赤城台、新井、上会下、北根、屈巢、境、広田を除く)、上尾市、草加市(青柳、柿木を除く)、蕨市、戸田市、桶川市、北本市、北足立郡伊奈町」を区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

JAさいたまでは、皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉として、資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

JAさいたまは、組合員の皆さまへの奉仕はもとより、地域の皆さまに様々な事業機能やサービスを提供することにより、農業や地域経済社会の健全な発展に寄与することで社会的・公共的使命を果たしてまいります。

また、JAさいたまは、地域社会の一員としての責任を自覚し、地域の各種行事や催事等への参画やJAの社会・文化的活動をとおして、少しでも地域社会の発展や活性化のお役に立ちたいと思っています。

今後とも協同組合運動の理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、より良き地域社会人として、組合員の皆さまをはじめ地域社会の皆さまと一緒に歩んで行きたいと思っています。

トピックス

「平成 30 年度事業推進大会」

J Aさいたまでは、4月7日にJ A共済埼玉ビルで、本年度の事業推進大会を開き、役職員130人が参加しました。事業方針と実施計画の意思統一をはかるのが目的で、目標達成に向けて、必達ダルマの目入れを行いました。大会の最後には役職員全員で「がんばろう三唱」を力強く行い、全事業の目標達成を誓い合いました。

「キッズコーナーの設置」4店舗に新設

組合員・地域住民が利用しやすい店舗づくりに向けて、J Aさいたまの尾間木・青木・草加・大石支店の4店舗で「キッズコーナー」を新設しました。職員同士で意見を出し合い、子ども用のフロアマットを敷き、素材や安全性なども吟味した力作で、全て職員の手作りです。この4店舗をモデルケースとして今後、他の店舗でも展開して参ります。

「埼玉発世界行き」冠奨学金－「未来へつなぐ地域とJ Aさいたま奨学金」

J Aさいたまでは、世界を目指す若者の留学を応援するため、埼玉県が実施している冠奨学金制度を活用し、J Aさいたま独自の奨学金を設立いたしました。これは、昨年度実施した「ウィンターキャンペーン 2017」販売総額0.01%以内を、埼玉県国際交流協会が運営する「埼玉グローバル人材活躍基金」に寄付し、冠奨学金として設立しました。

「ふれあいツーリズム部門」で優秀賞

平成30年度J A観光推進協議会全国会議が5月22日、都内のホテルで開かれました。当J Aさいたまは観光事業につき、参加者の満足度を高めることを目的とした「助成金制度」を設けたこと、また観光と他事業を結びつけた企画「合併一周年謝恩北海道旅行」や青木支店が取り組んだ「直売所巡るツアー」などが評価され「ふれあいツーリズム部門」の優秀賞に輝きました。

「役職員全体研修会・自己改革決起大会」

J Aさいたまでは、6月23日に役職員全体1,000人が参加し、さいたま市文化センター大ホールで「自己改革決起大会」を開催しました。農協改革及び自己改革の持つ意味や今後J Aが果たすべき役割について役職員一人一人が意識を高めました。

「少年少女野球教室」J Aさいたま×埼玉アストライア

J Aさいたまでは、埼玉県さいたま市に本拠地を置く日本女子プロ野球リーグの球団「埼玉アストライア」と野球教室パートナーを締結し、8月11日に、はじめての「少年少女野球教室」を県営大宮球場で開催しました。当日は30人の子どもたちが参加し、女子プロ選手3名から指導を受け、キャッチボールや守備練習などをして楽しく汗を流しました。

「結婚相談員会」5組のカップルが誕生

J Aさいたま結婚相談員会では9月2日、婚活イベント「ふれあいパーティー」をさいたま市浦和区内ホテルで開き、会員53人（男性32人・女性21人）が参加しました。食事をしながら親睦を深め、めでたく5組のカップルが誕生しました。

2. 安心のバロメーター

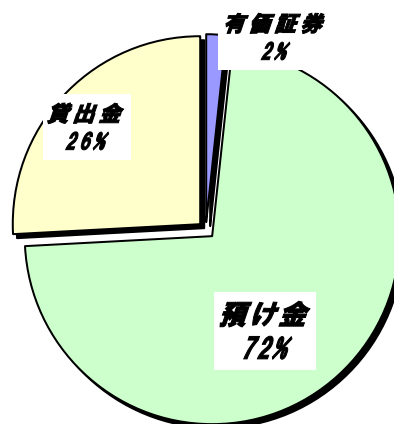
安心 その1

JAさいたまは、地域の多くのみなさまより信頼をいただき、貯金は9,579億円です。この大切な財産を、安全性と流動性を重視して資金運用しております。

H30.9月期のJAさいたまの運用資産構成

(単位:百万円)

	H29.9月期	H30.3月期	H30.9月期
貯金	919,833	934,219	957,998
貸出金	256,073	257,886	251,524
預け金	662,210	677,968	705,922
有価証券等	14,790	14,874	16,482



《ご参考:保有有価証券の時価情報》

有価証券の時価及び評価差額に関する事項は次のとおりです。

1. 売買目的有価証券

当JAは、平成30年3月期及び平成30年9月期における売買目的有価証券の残高はありません。

2. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成30年3月期			平成30年9月期		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	8,620	8,916	295	8,595	8,845	249
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	-	-	-	-	-	-
合計	8,620	8,620	295	8,595	8,845	249

注1. 時価は、9月末、期末における市場価格等に基づいております。

3. その他有価証券

(単位:百万円)

	平成30年3月期			平成30年9月期		
	取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差額	取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えるもの	4,162	4,711	548	4,297	4,911	613
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えないもの	1,679	1,543	△136	2,266	2,193	△72
合計	5,842	6,254	411	6,564	7,104	540

注1. 貸借対照表計上額は、9月末、期末における市場価格等に基づいております。

4. 金銭の信託(運用目的)で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成30年3月期			平成30年9月期		
	取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差額	取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えないもの	-	-	-	800	781	△18

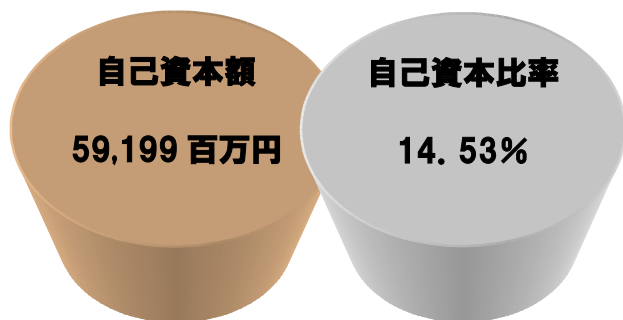
安心 その2

金融機関の経営健全性を示すバロメーター・・・自己資本比率も充分です。

JAさいたまは、国内基準(4%)の3倍以上で、国際基準(8%)を上回る 14.53%の自己資本比率と、251億円の内部留保(特別積立金)で、安定した経営を維持しています。

H30.9月期の自己資本の状況

(単位:百万円、%)



	H30.3 月期	H30.9 月期
自己資本額	58,173	59,199
自己資本比率	14.39%	14.53%
余 裕 額	25,844	26,615

H30.9月期の計数は、仮決算結果に基づき、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(H18.3.28 金融庁・農林水産省告示第2号)に準拠して算出していますが、半期利益については、前年度実績の2分の1の外部流出予定額を控除して自己資本の額とし、オペレーションリスク相当額はH30.3月期の係数を用いて算出しています。
余裕額は自己資本額の内、国際基準(8%)を上回る部分の金額となります。

安心 その3

不良債権に対する備えも充分です。

JAさいたまは、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく開示債権の状況を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。

(単位:百万円、%)

債権区分と保全状況		H30.3 月期	H30.9 月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		170	153
危険債権		942	558
要管理債権		-	-
小 計(A)		1,113	712
保全状況	上記債権の担保・保証の額(B)	917	537
	上記債権に対する貸倒引当金の額(C)	158	139
	上記債権に対する保全率(B+C)/(A)	96.58%	94.92%
正 常 債 権		256,924	250,972
合 計		258,038	251,684

注)H30.9月期の計数は、9月末の仮決算において3月期決算と同一に当JAの資産査定要額により実施した自己査定結果、並びに資産の償却・引当基準に基づき計上したものです。

【用語の説明】

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権**・・・破産・会社更生・民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 危険債権**・・・債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 要管理債権**・・・(1)3か月以上延滞債権＝元金または利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3か月以上延滞している貸出金のうち、破産更生債権等及び危険債権を除いた貸出債権です。
(2)貸出条件緩和債権＝経済的困難に陥った債務者の経営再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権のうち、破産更生債権等、危険債権及び3か月以上延滞債権を除いた貸出債権です。

JAさいたまは、組合員の皆さまや地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせて頂いています。

組合員の皆さま・地域のお客さま

うち組合員数 58,748 人

※JAにおける「組合員」とは？
地区内にお住まいや勤務の方は組合員になる資格があります。また、組合員以外のお客さまへも一定の範囲内でJAのサービスをご利用頂けますので、お気軽にお声掛けください。

地域からの資金調達の状況

当JAでは、お客さまのニーズにお応えするため、懸賞品付定期貯金や公的年金お受取りの方を対象とした優遇金利定期貯金など特徴ある商品をご用意していますが、今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

貯金・積金残高

957,998 百万円

出資金

8,196
百万円

貯金・積金

957,998
百万円

地域への資金供給の状況

(貸出金に関する事項)

お客さまからお預かりした大切な貯金・積金を、資金を必要とされている組合員、地域にお住まいの方や事業者の方々へ資金を適正に供給し、農業や地域経済の活性化に寄与しています。

貸出金残高

251,524 百万円

組合員 234,875 百万円
地公体等 13,721 百万円
その他 2,926 百万円

- * 制度融資の実績
農業近代化資金 2億円
- * 農業支援融資商品
営農ローン／農業経営資金 etc.
- * 個人向けローン、事業者向け融資についても各種ご用意しています。

JAさいたま

常勤役職員 1,087 名
店舗数 60 店
ATM設置台数 74 台

文化的・社会的貢献に関する事項 (地域との繋がり)

(1)「地域との共生」を基本理念に小さな活動から合言葉に、福祉、スポーツや地域活動等の活動を通じて文化的、社会的貢献活動を展開しています。

(2)利用者ネットワークとして、各種友の会や部会を設置し、さまざまな活動を展開しています。

(3)JAだより等の広報誌やホームページを通じて情報提供やご意見を承っていますのでご利用ください。

[Http://www.ja-saitama.or.jp/](http://www.ja-saitama.or.jp/)

貸出金

支援サービス

営農支援

貸出金以外の運用に関する事項

安全性と流動性を重視した安定収益のため、JA県信連預金や国債等の有価証券で運用しています。

JA県信連等預金残高

705,922 百万円

有価証券残高

16,482 百万円

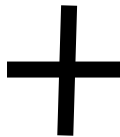
組合員の皆さま・地域のお客さま

※計数は、平成 30 年 9 月末現在です。なお、記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
※記載内容、商品についてご質問等がございましたら、お気軽にお声掛けください。

JAバンク・セーフティネット

JAバンクは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティネット」を構築し、組合員・利用者のみならず、より一層の「安心」をお届けしています。

破綻未然防止システム
破綻未然防止のためのJAバンク独自の



貯金保険制度
貯金者の保護のための公的な制度

身近で便利 JA店舗

[中部統括部地区支店]				[南部統括部地区支店]				[北部統括部地区支店]							
三谷	室田	支店	支店	戸田	支店	支店	支店	鴻巣	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
六木	辻崎	支店	支店	美藤	支店	支店	支店	常陸	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
大土	久保	支店	支店	南青	支店	支店	支店	吹上	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
西尾	浦合	支店	支店	芝鳩	支店	支店	支店	上原	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
東大	浦門	支店	支店	鳩八	支店	支店	支店	大平	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
土野	合西	支店	支店	神新	支店	支店	支店	伊大	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
三日	田橋	支店	支店	安北	支店	支店	支店	福加	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
大大	進宮	支店	支店	戸新	支店	支店	支店	川石	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
東宮	砂大	支店	支店	草新	支店	支店	支店	中丸	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
指原	土宮	支店	支店	谷加	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
属宮	原	支店	支店	田加	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
植水	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
片柳	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
七里	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
春岡	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店
与野	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店	支店

2018 上半期アイスクロージャー誌 平成30年11月製作
 JAさいたま (さいたま農業協同組合) 企画広報課
 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮4-21-1
 TEL048-666-1251 (代表)
 【JAホームページ】 [Http://www.ja-saitama.or.jp/](http://www.ja-saitama.or.jp/)